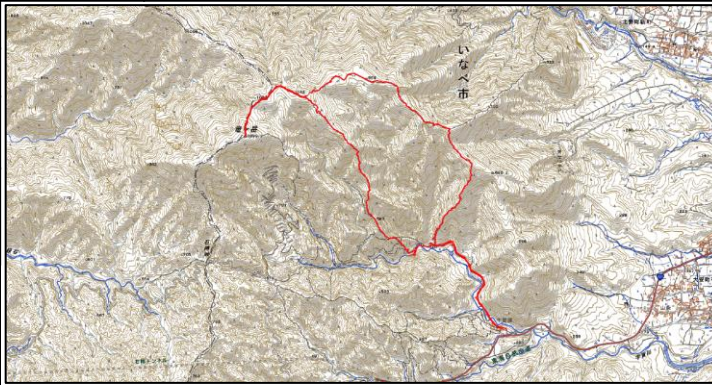


02月度 例会 個人 山行報告書		報告者	天野広	参加 メンバー	CL: 藤田勝啓 SL: 津田廣一、上田正博、竹内幹雄、金子清、町田修、天野広
		報告日	3月3日		
山城	鈴鹿山脈	山行日	01年02月16日(火)		
山名	竜ヶ岳 (1099m)				
山行目的	雪山トレーニング	コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



02/16 曇り時々雪
06:15 自宅発
07:55 宇賀溪駐車場
08:30 駐車場発
09:30 遠足尾根一本
10:20 稜線
アンザイレンの練習
11:20 964m 一本
12:20 頂上
13:00~13:30
雪渓にてアイゼン歩行と滑落停止の練習
14:00 金山尾根分岐
14:45 一本
15:55 宇賀溪駐車場



〈山行報告〉 藤田さんに自宅まで迎えに来て頂き、途中で上田さんをピックアップし出発する。今回時間を節約するため2台の車を現地集合とした。宇賀溪駐車場に予定通り集合すると結構寒かった。久しぶりの雪山登山のため、みんなで装備を確認し合ってから集発する。アスファルトの道をしばらく歩き、遠足尾根分岐を右にとる。ここから杉林の急登となり、ゆっくりと登るが、暑くなったためウェア調整する。出発から一時間たち少し広いところで一本とる。さらに急登を登り稜線に出たところで一本取るが、雪がパラついてきた。結構降ってきたためカッパを着た。ここでロープワークの復習をし、ここから20分くらいアンザイレンで歩く練習をした。964mのあたりで休憩すると頂上が見えてきた。所々に雪渓が見える。しばらく行くと地面が凍ってきた。滑らないように慎重に通過し、頂上へ到着。握手で登頂を祝い、記念写真撮影。アイゼンを装着し下山を開始する。10分程下った所にある雪渓でアイゼン歩行と滑落停止の練習をした。金山尾根への分岐でアイゼンを外し、下山を開始するが、転んでドロドロになるのを避けるため慎重に下る。これが結構足の筋肉を疲労させる。ホタガ谷出会いの河原で登山靴の泥を流す。ここからアスファルトの道となり、遠足尾根分岐を左に見てしばらくで、宇賀溪駐車場に到着した。

(リーダー所見)

モンブラン登山(4811m)のトレーニング山行1回目。ロープワークとアイゼン歩行が目的で竜ヶ岳を選定した。山頂付近の強風下でのアンザイレン歩行と凍った斜面のアイゼン歩行を期待したが、風が弱く雪も少なく、少し期待外れだった。しかし、形ばかりのアンザイレンと雪上訓練ができ、8時間程(休憩含む)の山行タイムは体力アップの刺激になったと思う。正直なところ、世界的なコロナウイルスの影響下の中、今年モンブランに行けるかどうかは分からないが、高地順応、雪山技術、体力アップ等各自テーマを持ってトレーニングは続けたい。次回は木曽駒ヶ岳で雪上訓練を予定している。



確認
(リーダー)

藤
21/03/
田

作成
(報告者)

天
21/03/03
野